

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
(いわき地方振興局)											
1	新規	観光振興	塩屋崎灯台点灯120周年記念事業	塩屋崎灯台点灯120周年記念事業実行委員会	ソフト	1,611	1,074	地域のシンボルである塩屋崎灯台の点灯から120年の節目を契機に、これまで以上に地区内外に地域の魅力をPRし、「灯台と共生するいわき市とよま地区」を盛り上げ、いわき市・福島県の復興と、観光拠点としての認知度向上に資するため、イベントや展示、講演会等を年間通して行う。	H31.4.1～ R2.1.31	いわき市 平地区	復興関連事業
2	新規	観光振興	いわき・カウアイ オハナフラフェスティバル2019	いわき・カウアイ オハナフラフェスティバル実行委員会	ソフト	11,204	4,143	「フラスティルいわき」を発信し、いわきの認知度向上と「いわき=フラ」のイメージの定着(聖地化)を図るとともに、観光客誘致による経済活性化を目指し、いわき市内で全国から観光客の集まるイベントを開催する。また、イベントを通していわき市とハワイ州カウアイ島との結びつきを一層強め、日本とハワイのフラ文化を広く発信する。	H31.4.1～ R2.3.4	いわき市内	復興関連事業
3	新規	情報発信	いわきの海・魅力発信 復活 “太平洋トライアスロンinいわき”	太平洋トライアスロン実行委員会	ソフト	10,365	3,299	原発事故後の福島海に対する不安を払拭し、いわきの賑いを取り戻す起爆剤とするため、トライアスロン大会を復活させ、いわきの海の安全性や地域の魅力を広く発信する。併せて、2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、トライアスロン競技の普及と強化を図り、将来的には国際大会を誘致し、世界に向けた「いわきの海」発信につなげる。	H31.4.1～ R1.9.30	いわき市 小名浜地区	復興関連事業
4	継続2	産業振興	産業振興と人材育成を図る次世代エネルギー利活用理解促進事業	いわきバッテリー バレーフェスタ 実行委員会	ソフト	9,918	4,500	地域の復興と産業の振興を図るとともに、地域の財産となる若い世代の人財(人材)を育成するため、次世代エネルギー(水素や再生可能エネルギー)とバッテリーの利活用に関する理解促進を図るイベントや周知活動を実施する。	H31.4.1～ R2.1.30	いわき市 常磐地区	復興関連事業
5	継続2	観光振興	薄磯シーサイドパーク スケートボードのまちづくりプロジェクト	いわきスケートボード協会	ソフト	917	557	薄磯地区の新たな魅力としてスケートボード文化を根付かせ、特に若い世代が集まる活気溢れる薄磯地区を取り戻すきっかけとするため、地域と協働でスケートボードの取組を展開する。また、市内にスケートボード広場が新たに整備されることから、市と連携の上、2020年東京オリンピックに向けてスケートボードを広く発展させる。	H31.4.1～ R2.3.31	いわき市 平地区、 常磐地区	復興関連事業
6	継続2	観光振興	世界水族館会議アフターイベント「ウミガメへの手紙」	ウミガメへの手紙プロジェクト実行委員会	ソフト	2,782	1,591	2018年11月に開催された「第10回世界水族館会議」の成果を次世代に継承し、地域の自然を守る心を育むとともに、郷土愛醸成につなげるため、会議で採択された大会宣言を踏まえ、ウミガメや浦島伝説を題材として環境保護の大切さや地域の文化について学び、考える体験ツアーを実施し、県内外に広く発信する。	H31.4.1～ R1.10.31	いわき市内	
7	継続3	教育・文化	アートでつなぐ 子供たちの絆プロジェクト	「アートでつなぐ子供たちの絆プロジェクト」推進協議会	ソフト・ハード	1,828	1,199	子ども達をはじめとした市民の心の復興、一体感の醸成、郷土愛の喚起、地域間交流の促進を図るため、市内沿岸部(平薄磯地区)の公園に地域の子ども達とともに復興を象徴するオブジェを制作する。また、この取組により、震災の記憶を後世に継承し、さらに風化対策の一助とする。	H31.4.1～ R1.12.5	いわき市 平地区	復興関連事業
8	継続3	国際交流	第10回世界水族館会議を活用した交流拡大プロジェクト	第10回世界水族館会議小名浜歓迎イベント実行委員会	ソフト	7,645	5,000	2018年11月に開催された「第10回世界水族館会議」において醸成された海洋環境保全等の機運を高め、海や港と共生してきた小名浜の新たなまちづくりの取組として定着を図るとともに、その魅力を発信するため、会議を踏まえたイベントを開催する。	H31.4.1～ R1.9.30	いわき市 小名浜地区	復興関連事業

令和元年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
9	継続 3	観光 振興	(秋・冬季)よつら地域 観光ブランディング事業	四倉地域観光ブランディング協議会	ソフト	3,763	2,434	観光客数が比較的少ない、市北部に位置する四倉地区等の秋・冬季の魅力向上をさせ、四倉地区さらには市全体における持続的な交流人口拡大を目指すため、地域資源とクリスマスのイメージを融合させた独自性のあるイルミネーションイベント等を実施することにより、新たな地域の観光ブランディングに取り組む。	R1.7.1～ R2.2.28	いわき市 四倉地区、 久之浜地区	復興関連事業
10	継続 3	産業 振興	いわき産米を活用した6次化推進事業	「Iwaki Laiki」戦略ブランド化推進本部	ソフト	0	0	風評被害等の影響により、販売価格の低迷や耕作放棄地の増加が進んでいるいわき産米の現状を改善し、普及・消費拡大を図るため、これまで開発したいわき産コンヒカリを中心とした6次化商品等のPRキャンペーンを行う。	H31.4.1～ R2.1.8	いわき市内	R2.1.8付けで事業 廃止
11	新規	情報 発信	ふくしまスポーツ未来プロジェクトinフランチいわき	ふくしまスポーツ未来プロジェクトinフランチいわき実行委員会	ソフト	2,096	1,387	スポーツ施設等の地域資産を活用し、主にプロ選手による交流スポーツ教室を実施することで、スポーツを通じた青少年の育成と、いわきの魅力発信による風評払拭につなげる。また、取組を通して、県内外のスポーツ団体や地域住民等による新たな人的ネットワークを構築することで、東京2020大会のレガシーともなる地域のスポーツツーリズムの推進による経済発展と交流人口の拡大を目指す。	R1.10.1～ R2.3.31	いわき市内	復興関連事業
12	継続 2	情報 発信	2020年東京オリンピック応援と復興支援感謝の為のいわき回転やぐら盆踊り東京開催事業	いわき回転やぐら盆踊り実行委員会	ソフト	2,236	540	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、東京でいわき回転やぐら盆踊りを披露・PRし、全国・全世界へ東日本大震災と福島第一原発事故からのいわき・福島の復興と元気をアピールするとともに、復興支援への感謝の意を表す。同時に、2020年以降の市内誘客を図り、交流人口の拡大及び賑わいの創出にもつなげる。	R1.8.1～ R2.1.31	いわき市 内郷地区 東京都	復興関連事業
累計						54,365	25,724				